

令和7年 第4回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和7年4月10日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長 榊原 寛二

教育長職務代理者 浅野俊太郎

委 員 鋤柄佐千子

委 員 森田 教夫

委 員 堤田 綾子

出席職員の氏名

教 育 部 長 長澤 成江

生涯学習スポーツ課長兼中央公民館長 横田 覚

歴史民俗資料館長 奥野 真光

給食センター所長 青木 隆

学校教育指導主事 小田島 健

学 校 教 育 課 長 森田 光一

町 民 会 館 事 務 長 森田 明男

生涯学習スポーツ課課長補佐 神谷 芳美

学校教育課課長補佐 小坂井絵美

学校教育指導主事 石田 貴之

：欠席者

1. 開会 午後1時30分

2. 開会宣言並びに令和7年第3回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第4回定例会の開会を宣言します。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

3月 6日(木) ・定例教育委員会

3月 7日(金) ・武豊中学校卒業式(浅野委員、堤田委員)

3月11日(火) ・学校運営研究会

3月13日(木) ・文教厚生委員会

3月14日(金) ・定例校長教委管理職会議

3月19日(水) ・衣浦小卒業式(浅野委員)

3月26日(水) ・表敬訪問

全国高等学校総合文化祭に県のオーケストラメンバー(バイオリン)として出場予定(令和7年7月開催)

安城学園高等学校1年

・表敬訪問

第4回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会
(令和7年3月開催)

中学2年男子 軽量級(49kg未満)優勝 武豊中2年

3月27日(木)

・婦人会総会

3月31日(月)

・各種退職者辞令

4月1日(火)

・学校管理職辞令交付式 ・教育委員会辞令交付式

4月3日(木)

・知教協

4月5日(土)

・湿地を守る会総会

4月7日(月)

・武豊高校入学式

4月8日(火)

・武豊小入学式

4月9日(水)

・富貴中入学式(浅野委員)

4月10日(木)

・定例教育委員会

4. 議 事

(教育部長) 続きまして議事ではありますが、本日議事はありません。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和7年度 学校役職員及び教育委員会事務局管理職・異動職員名簿について

(指導主事) 資料1の説明

・学校では、校長3名、主幹教諭1名、教務主任3名、校務主任3名が異動により変わった。

・事務局の異動は備考欄に前年度の課を記載

(2) 令和6年度 後援申請一覧(後期分)について

(生涯学習スポーツ課課長補佐) 資料2の説明

生涯学習関係 後期申請分 12件、スポーツ関係 後期申請分 3件

(町民会館事務長) 町民会館 後期申請分 6件

(2) 令和7年度 武豊町社会教育指導員について

(生涯学習スポーツ課 課長補佐) 資料2の説明

社会教育指導員として、本年度任用の2名を来年度も任用予定

任用期間は令和7年4月1日から令和8年3月31日

(3) 令和6年度 小中学校月別残食率について

(給食センター所長) 資料3の説明

・残食率は、暑い時期になると高くなり、涼しい時期になると減少する傾向にある。

- ・令和5年度と比較すると、中学校はほぼ変わらない数値だったが、小学校の残食率は減少している。

(4) ゆめたろう塾実績報告について

(生涯学習スポーツ課課長補佐) 資料4の説明 令和6年度実績について

- ・土曜日の午前中 毎月2回 年間24回実施
- ・参加延べ人数 317名(1回につき平均13名程度が参加)

(5) 令和7年度 武豊町教育委員会点検評価委員会(令和6年度分)について

(指導主事) 資料5の説明

- ・令和7年度教育委員会点検評価委員会を7月24日(木)に予定
- ・コミュニティスクールの推進を追加

(6) 学校の近況について

(指導主事) 資料の説明 各校の様子や新体制等について、宿泊行事等について

(7) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料6について説明(4月~7月)

6. その他

(1) 町民会館より

- ・各種事業について配付資料

(2) 生涯学習スポーツ課より

- ・武豊町生涯学習だより「Culture&Sports」について
- ・吉町田湿地を守る小中学生ボランティアについて

(3) 学校教育課より

- ・今後の予定について

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・一昨日に小学校の入学式、昨日は中学校の入学式がありました。入学式当日は、桜の花がとてもきれいに咲いていました。富貴中では、ボランティアの生徒が正門付近をいつもきれいにしているそうですが、入学式当日は落ち葉だけを拾い、散っている桜の花は新生入生のためにそのままにしていたそうです。その話を校長先生から聞き、新生入生を温かく迎える在校生の気持ちに感動しました。小学校の入学式では、初々しい1年生の姿を見ることができました。中学校の入学式では、ジェンダーレスに配慮した男女混合名簿での入場でしたが、新しい制服を来ている生徒、今までの制服を着ている生徒がおり、いつもとは違う雰囲気の入学式でした。今後、入学

した子たちには、誰一人欠けることなく、卒業させたいと思いました。それが私たち教育委員会の責務だと考えております。

- ・先日、東京の高校生が愛知県に住んでいるゲーム仲間に殺害された事件が起きました。同じ世代の子どもがいる親としては、ゲームで知り合ったとはいえ、高校生が他府県まで遊びに行くというのは、どのような心境だったのだろうと考えさせられました。オーストラリアのように16歳未満のSNS利用を禁止することは難しいと思いますが、SNSの活用の仕方を間違えないように、ネット社会と上手に関わっていくことの必要性を改めて感じました。
- ・子どもの虫歯が増えてきているように感じます。虫歯を防ぐためには、規則正しい生活を送ることも大切です。朝起きることができないと、朝食を食べない、朝に歯を磨かないという悪循環になることもあります。朝起きることができないのは、夜更かしが原因であることも多く、家庭との連携が必要です。状況を改善できるようにするために、子どもだけではなく、保護者にも意識してもらえよう取組を今後も継続していただきたいと思います。

(教育委員)

- ・私も一昨日、昨日と小学校、中学校の入学式に出席させていただきました。小学校の新入生は、椅子に座っても足が地につかずふらふらしている姿が印象的で、これから6年間の小学校生活を経て、卒業の時を迎えた時に一段と大きくなり成長した姿を見るのがとても楽しみになりました。中学校は新しい制服がとても新鮮でした。新年度がスタートし、小学校、中学校共通して言えることですが、環境が変わることで、心や気持ちに変化が表れることもあると思います。先生方にはアンテナを高くしていただき、子どもの変化を素早くキャッチし、迅速な対応をお願いしたいと思います。
- ・お囃子の稽古の時に地域の方とお話をする中で、昔に比べると子どもたちは積極的にあいさつをしなくなった、あいさつをしても返ってこないという話がありました。学校内では、子どもたちが元気よくあいさつをしている姿を見ますが、学校外で積極的になれないのは、その子の性格などさまざまな要因が考えられます。あいさつは、人とのコミュニケーションを図るきっかけとして大切な役割を果たしています。お互いにあいさつをすることで、自分が認められたと感じ、自己肯定感を高めることにもつながります。また、自分からあいさつをする習慣が身につけば、積極性や主体性を育むこともできます。小学校の入学式でも校長先生やPTA会長があいさつの大切さについてお話をされていました。私たち大人が根気よく積極的にあいさつをすることで、子どもたちが自然にあいさつできるようになることを期待したいと思っています。

(教育委員)

- ・先ほど、あいさつの話がありましたが、最初のきっかけが難しいと思うことがあります。私が外国で生活していたときに、言葉の壁を感じて、積極的に話をするのができないときがありました。あいさつをした後に、次にどんな言葉をかけられるのか、それに対してどのような言葉で返せばよいのか、不安に感じていました。当

時、私は英語を上手く話すことはできませんでしたが、いろいろな人がサポートしてくれました。その中で、あいさつは大事だと教えてくれた方がいました。そこで、簡単なあいさつから始めてみると、その後、相手から声をかけられることが少しずつ増えていき、友人も増えました。あいさつで大事なことは、自分の気持ちを伝えることだと思います。

- ・中学校の入学式は粛々に行われており、少し前まで小学生だった新入生の成長を見ることができました。このような人生の節目で、その場にふさわしい態度で参加することは、とても大事なことです。これは、学校教育と家庭教育で築き上げてきた子どもの姿だと思います。時代とともに、子どもへの接し方や指導の仕方も変わってきました。私たち大人が、現代の子どもたちに合った、そして、その子に合った関わり方をするようにしなければなりません。大人の気持ちや思いを子どもに押しつけるのではなく、子どもの気持ちにより添っていくことが大事だと思います。

(教育委員)

- ・武豊中学校の卒業式に参加をしました。多感な時期の子どもたちが歌う姿と歌詞から見える情景が重なり、子どもたちの成長を感じることができました。その後、緑丘小学校の卒業式に参加しましたが、偶然にも同じ曲を卒業生が歌っていました。小学校、中学校ともにすてきな歌声を聞かせていただき、コロナ禍では味わえなかった歌声のある卒業式にとっても感動しました。歌声のある卒業式のよさを改めて感じております。
- ・今年度は、小中学校の入学式の日程が例年よりも遅くなっていました。機会がありましたら、小中学校の先生方は、どのように感じていたのか、新年度を迎えるにあたっての環境整備の時間的なゆとり等、お話を聞かせていただきたいと思いました。小中学校の日程が変わると、保育園の日程も変わります。保育園では、子どもがいる状態での環境整備になりますが、春休み中はいつもより登園する子どもも少なかったことで、例年より環境整備がしやすかったことと、春休み中に先生たちも休みを取りやすかったと聞いております。保育園によって違いはありますが、全体的に今回の入学式の日程はよかったと思っています。
- ・今月末から5歳児検診が始まることを聞きました。そこには、いずれ学校教育も携わることができるとよいと考えております。小学校へ入学する前の子どもたちの発達状況を一緒に確認することができる大事な機会だと思います。今後、5歳児検診に関する報告もしていただきたいと思っています。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和 年 月 日
署 名

.....

.....

.....

.....

.....

作成者 小田島 健